

季刊 2024年5月20日発行(62号) 夕陽会広報部

## 満員御礼の **総会・懇親会** 報告

今年も夕陽会の総会及び懇親会が4月22日(月)に香港園に於いて開催された。

①**総会は町会員81名**(子供・乳幼児除く)出席。それに先立つ4月15日の理事会で事前審議が行われ、各議案は役員会の提案通り承認された。総会においては、以下の理事会原案通りすべて可決・承認された。

### 2024年度 夕陽会定時総会議事録 (要約)

開会挨拶：椎野会長 (司会：佐久間)

1. 2023年度の活動の報告(椎野) ⇒承認
2. 2023年度決算の報告、斎藤より報告・小川より監査報告 ⇒承認(2頁)
3. 2024年度新理事メンバー及び役員候補の一括提案(椎野) ⇒承認(3頁)
4. 2024年度の活動計画の提案(椎野) ⇒承認
5. 2024年度予算の提案(佐藤) ⇒承認(2頁)
6. その他；夕陽ヶ丘街づくり協議会活動報告(七沢)

②**懇親会は123名**(子供・乳幼27名含む)の参加。進行は**洪理事**。

長老の田中監事の発声で開宴。交流と対話が弾むよう10のテーブル内でそれぞれ自己紹介、インタビューや10テーブル対抗じゃんけんゲーム等を行い、各テーブルは終始笑顔の**懇親**が図られた。来賓の大崎第一地域センター山本所長、横山副所長、佐藤佑紀氏からもご挨拶を頂いた。最後に子ども会を代表して椎木倫太郎会員から元気な**めで参加者過去最多**の会がお開きとなった。

(文；椎野 開八郎 写真；佐藤 美江、七沢 基)



# 決算・予算報告

## 【収入の部】

項目	2024年度	2023年度	
	予算	決算	予算
町会費	2,200,000	2,089,400	2,050,000
補助金(区都)	1,260,000	1,348,225	680,000
雑収入(還付)	0	0	20,000
受取利息	0	43	0
<b>小計</b>	<b>3,460,000</b>	<b>3,437,668</b>	<b>2,750,000</b>
前年繰越金	4,597,527	4,257,603	4,257,603
<b>合計</b>	<b>8,057,527</b>	<b>7,695,271</b>	<b>7,007,603</b>

## 【支出の部】

項目	2024年度	2023年度	
	予算	決算	予算
人件費(謝金)	300,000	343,500	250,000
防災対策	350,000	338,300	300,000
交通防犯対策	300,000	271,109	300,000
地域環境保全	20,000	0	20,000
青少年育成	380,000	203,600	180,000
敬老(慶弔)	420,000	134,850	180,000
諸寄付関係	150,000	292,220	150,000
渉外費	200,000	180,822	150,000
会議費	550,000	521,200	450,000
修繕費	50,000	0	10,000
印刷費	400,000	394,913	370,000
通信費	70,000	64,536	60,000
事務費	40,000	40,172	30,000
雑費	30,000	26,136	20,000
予備費	200,000	286,386	280,000
<b>小計</b>	<b>3,460,000</b>	<b>3,097,744</b>	<b>2,750,000</b>
<b>特別会計</b>	<b>4,000,000</b>		
<b>中計</b>	<b>7,460,000</b>	<b>3,097,744</b>	<b>2,750,000</b>
次年繰越金	597,527	4,597,527	4,257,603
<b>合計</b>	<b>8,057,527</b>	<b>7,695,271</b>	<b>7,007,603</b>

### ■ 2023年度決算上のコメント

#### ● 収支

収入・支出ともに予算を上回ったが、区からの支援金が大幅に増え、約**34万円**の**黒字**となった。

#### ● 収入

町会費の伸びは予測どおり順調。プロジェクト申請が増え、区からの活動支援金が大幅に増えた。

#### ● 支出

コロナ後、健康測定会実施など各グループの活動が活発化し、予算をオーバーしたが喜ばしい。

### □ 2024年度の予算について

○支出総額≒収入総額 の方針のもと、インフレを考慮し、ほぼすべての支出費目を若干増額。

○町会費は、今季増収確定済の分のみ増額計上。交渉継続中の分は予算に未計上。

☺ 23年度理事会・総会で承認いただいた

**【町会が自由に使えるスペース確保のための、準備金を積み立てる件】 ; 300万円**

を特別会計として、**400万円**を切り出した。(スペースの広さと、諸物価高騰を考慮)

(斎藤 静子 / 佐藤 至弘)

## 2024年度夕陽会 理事・監事・役員／相談役

役職	氏名	役割分担・備考
会長	椎野 開八郎	
副会長	佐藤 至弘	広報
副会長	塚田 晴子	防災 防犯
副会長	中村 胤夫	総務 防災
副会長	高橋 和宏	防災
副会長	佐久間 雅良	防犯・青少年対策地区委員(新任)
副会長	七沢 基	環境
副会長	斎藤 静子	会計・青少年対策地区委員
監事	小川 大助	
監事	田中 稀一郎	
理事	新井 健一	
理事	細川 知子	青少年対策地区委員 (新任)
理事	鴻田 次章	
理事	杉山 敏朗	
理事	小谷 和晴	青少年対策地区委員
理事	石川 通敬	青少年対策地区委員 (新任)
理事	片岡 慎介	
理事	伊東 銀水	

役職	氏名	役割分担・備考
理事	澤原 義明	健康づくり推進委員(新任)
理事	重枝 孝岳	健康づくり推進委員
理事	佐藤 美江	
理事	磯部 日出夫	
理事	清水 言一	
理事	長野 慎吉	
理事	江井 仙佳	
理事	洪 愛舜	子ども会
理事	荒木 鈴江	民生委員・児童委員
理事	萩原 寿郁	
理事	アントニオ・カマチヨ (神父)	
理事	大塚 悠司	
理事	大塚 怜代	子ども会 (新任)
理事	濱中 俊輔	
理事	木島 能子	
		* 網掛は新任
相談役	西 春雄	(前会長)

(椎野開八郎)

### ★夕陽ヶ丘街づくり協議会 (報告)

#### ◎2023年度実績

**支出** 庶務費支出 440円 繰越： 763,698円  
 事業費支出： 1,552,620円 繰越： 15,929,310円  
 (風速計移設 21万円、花と緑 25万円、能楽堂寄付100万円、他)

#### ◎2024年度計画

##### 継続事業

- [1] 花と緑のプロムナード植替え (教会と桜の木の根本、南目黒苑、丸西ビル)
- [2] 8年継続中のドレメ通り周辺 8か所の風観測
- [3] 共助促進のための人的交流活性化 (モーニングパーク側面支援)
- [4] 街づくり勉強会の開催 (第4回)

##### 新規事業計画

- [1] 井戸掘り  
災害時に、頼れる水源として井戸を掘る  
敷地提供の申し出を頂いたので、調査の上実施する
- [2] 町会事務所開設に協力  
事務所として使えるよう改修が必要な時の費用を一部負担し  
当協議会も利用させてもらう

(七沢 基)

## 2月4日 4年ぶり！子ども会新年会

コロナ禍もあり、なかなか集まる場を共にすることができなかった子ども会ですが、夕陽会のご協力のもと、4年ぶりとなる新年会をついに開催しました。

当日は15家族55人が集まりました。初参加の方がほとんどで、「子育てをしている中で近所のつながりを作りたいと思った」とお話しされている方が多かったのが印象的でした。

自己紹介から始まって子ども会紹介、そしてビンゴ大会と、大いに盛り上がりました！当日は、親も子もゆっくり楽しめるように、会場内にキッズスペースを設けました。

託児のご協力いただいた一般社団法人でっこぼっこさん、学生団体ルピナスさん、そして庄や目黒408店さん、ありがとうございました！



<子ども会より> 0歳から小学生までのお子さんがある方は、子ども会LINEアカウントにご登録ください♪夏祭り、ハロウィンなど、イベントのお知らせなど最新の情報をお届けします →→→→→



(洪 愛舜)

### ■「夕陽公園」が開園 (2023年10月16日)

これまで夕陽会エリアに公園がありませんでしたが、待望の公園が開園しました。JR東日本社宅跡地再開発により新設されたもので、憩いの場、遊び場なっています。また、防災倉庫・小型防災ポンプ庫が設置され、災害時には夕陽会の防災拠点の一つとなります。



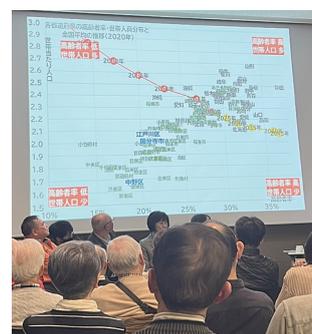
(佐久間 雅良)

### ■東京都主催の「町会・自治会NEXT」 (3月2日)

課題解決に向け、プロボノ（職業上の経験やスキルを活かしたボランティア活動）を利用した町会活動成果報告会です。

- ①LINEを使った情報発信や非常時の安否確認
  - ②役員業務の棚卸により気軽に参加できる仕組み作り
  - ③住民意識調査による公園・防災の今後の在り方
- など、夕陽会でも活用できると思われる事例報告でした。

(佐藤 美江)



### ■第3回街づくり勉強会を開催 (2月10日)

夕陽ヶ丘街づくり協議会は第3回勉強会を開催しました。「自然環境と街づくり」をテーマに(株)都市環境計画研究所の講演と参加者の意見交換がおこなわれました。

夕陽会エリアは緑被率は高いがドレメ通りは緑視率が低い、という分析に出席者も頷くところ大でした。乏しいオープンスペースを改善するためには区の関与も必要との声も聴かれました。(9月には第4回を予定しています。)

(七沢 基)